

# 不機嫌! 泣きやまない



意識が変だ

いいえ

はい

**救急車を  
呼びましょう！**

はい

次の症状が1つ以上みられますか？

- ぐったりしている。
- 元気がない。
- ボーッとしている。
- 眠りがちだ。
- いつもの不機嫌と違って何となく変だ。
- ミルクを欲しがらない。水分をとらない。
- 顔色が悪い。
- 普段よりも体温が低く感じる。
- 耳だれがある。
- おまた（陰嚢、股の付け根）<sup>いんのう</sup>がふくらんでいる。
- オムツを変える時、足を動かした時に痛がる。
- だっこしてあやしても長時間泣き止まない。

いいえ

**すぐに**  
小児科医のいる  
医療機関を受診  
してください。

様子をみながら  
診療時間になるのを待って  
医療機関へ

様子が変化したときは  
症状を再評価してください



## ホームケアのポイント

お子さんが理由もなくぐずるのはよくあることです。特に生後3～4ヶ月頃の赤ちゃんで、顔色もよく熱もないのにいつまでも（時には2時間以上も）泣きやまないことがよくあります。

ご両親としては心配になるばかりですよね。でも大丈夫！ 赤ちゃんだって何となくイライラすることもあります。直前までのご機嫌や食欲、ウンチがいつもと同じで、他に症状がなければ少し様子をみてみましょう。翌日かかりつけの小児科医に診て貰うのも大事なポイントです。

- お子さんが泣きやまない時、他に今まで気づかなかった症状はないか、もう一度チェックしてみましょう。赤ちゃんがなかなか泣きやまない時はまずオムツや衣服をチェックしてください。オムツが汚れていないか、衣服の中に異物が入っていないか確認しましょう。全身の皮膚の状態も確認しておきましょう。
- 周囲の環境が変わると落ち着く子がいます。短時間外出してみるのもひとつの方です。車に乗ると落ち着くことがありますので、あまりにも長時間泣き続ける時はとりあえず車で医療機関に向かい、途中で泣き止んだら引き返してもよいでしょう。医療機関についても泣き続ける時はそのまま受診してください。ただし、車に乗せる時、抱っこは厳禁。必ずチャイルドシートを使用しましょう。

